

2年目にはいって、さらにパワーアップ!! 巨摩高 SSH (スーパーサイエンスハイスクール)

特集 SSH
スーパーサイエンス
ハイスクール

わくわくサイエンス in 巨摩高

SSH事業で学んだ知識や経験を生かし、地域の小中学生が科学の魅力を体感し、理数科目に取り組む心を育ててもらうことを目的に、12月14日(土)午前、本校の文化創造館で実施しました。このイベントでは、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力、企画力、運営力の向上を目指しました。

【主な内容】

カルピスの秘密・手作りスーパーボール・重心とバランス・脳の解剖
ダンシングスネーク・電気のいらないカラオケマイク・DNAを取りだそう
よく飛ぶ紙飛行機・スーパー万華鏡・メビウスの帯



2年目に入った巨摩高SSHは、いっそうパワーアップしています。日本各地にある研究施設での研修の成果を、夏休みの全国大会で発表してきました。

- 5月-9月 高大連携講座
- 6月12日 課題研究中間発表会
- 6月26日 [SS特別講演会] 科学でときめくということ
- 7月10日 [SSガイダンス] 平行二輪車セグウェイで体感するロボット制御の基礎
- 7月24・25日 筑波学園都市研修
- 7月25日 榎形山研修
- 7月26日・8月4日 山梨大学訪問研修
- 8月5・6日 筑波大学下田臨海実習センター研修
- 8月6-8日 SSH全国生徒研究発表会
- 8月20・21日 東海村放射線関連研究所研修
- 9月30日 黒部ダム・大町エネルギー博物館研修
- 12月14日 わくわくサイエンスin巨摩高
- 12月23日 日本科学未来館研修

— 剣道を始めたのはいつ頃ですか? —
親がやらせたいと考え、兄と一緒に

— 教員になったきっかけを教えてください。 —
直接のきっかけは、大学で教員免許を取ったことです。その後、剣道のご縁で母校の高校から剣道を指導して欲しいとお話をいただき、今年、大学時代の剣道部の先輩の先生が本校にいたご縁で、声をかけてもらいました。みんな剣道つながりですね。

— どのような高校時代を過ごされましたか? —
スカートは膝下、髪の毛は超短いスポーツ刈(笑)。数ある部活動の中でも模範生徒であるように言われていました。武道としての礼儀正しさを要求され、それが当たり前だと思っていました。

— 楽しいお話をありがとうございます。 —

— 巨摩高生に一言お願いします。 —
目標は、小さくても大きくてもいいですから、持って欲しいということです。そうしないと頑張れないし、努力もできない。勉強でも、部活動でも、趣味でもいいですから持って下さい。

— 剣道の魅力とは何でしょうか? —
防具をつけたり、やり出すまでは嫌なんですけど、やり出すと力が入ります。どんなに苦しくても、勝ったときの喜びや達成感はすばらしく、今までの苦しみすべてリセットされます。今年、宿願であった全日本女子選手権大会に出ることができました。この大会は、県一番でないと出られない大会です。高校三年の時から挑戦し続けてきて、やっと、今年手にすることができました。本番は、本当に自分がこの舞台に立っているんだと感動しました。

— 巨摩高生の印象はいかがですか? —
まず、環境がすばらしいということ。体育教官室を出るとすぐそこに富士山が見えるなんてすごいです。生徒は、素直。話をしっかり聞き、学ぼうとする意欲が感じられます。体育の授業でもとても明るく活発です。

がんばる先生 29
センセイ先生

小さくても大きくても
目標を。

片田翔子 先生
体育科 2学年副担任
剣道部顧問



巨摩高百景 その009

太陽光発電パネル
環境・エネルギー教育の発信拠点として「やまなしグリーンディール計画」により設置。
1、2号館屋上の180Wのパネル108枚の最大発電量は20KW。本校の使用電力量の10%をまかなう能力を有する。発電状況を正面玄関のパネルで見ることが出来る。



巨摩高だより KOMA! 41

発行◎山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
発行日◎平成25年12月16日
編集◎山梨県立巨摩高等学校 図書研修係

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校 検索

URL: <http://www.ko.kai.ed.jp/>
Mail: info@ko.kai.ed.jp